			③運営費交付金の振替額の根拠 費用9,422,509＋資産取得4,152,120＝13,574,629
会計基準第80第３項による振替額		1,906,460	中期目標期間の最終年度であることから、運営費交付金債務残高の金額を全額収益化
合　　計		15,481,089	

③　平成19年度交付分　（単位：円）

区	分	金　額	内　容
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	0	—（業務達成基準を採用した業務は無い）
	資産見返運営費交付金	0	
	工業所有権仮勘定見返運営費交付金	0	
	計	0	
期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	0	—（期間進行基準を採用した業務は無い）
	資産見返運営費交付金	0	
	工業所有権仮勘定見返運営費交付金	0	
	計	0	
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	2,139,535,762	①費用進行基準を採用した業務：全ての業務 ②当該業務に係る損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額：2,139,535,762 （委託費：1,205,830,013、備品消耗品費：358,299,918、その他の経費：575,405,831） イ）リース債務の返済額：0 ウ）自己収入に係る収益計上額：0 エ）資産の取得額：826,261,473 （建物：14,197,842、船舶：11,824,537、工具器具備品：13,804,350、貯蔵品：786,434,744） ③運営費交付金の振替額の根拠 費用2,139,535,762＋資産取得826,261,473＝2,965,797,235
	資産見返運営費交付金	826,261,473	
	工業所有権仮勘定見返運営費交付金	0	
	計	2,965,797,235	
会計基準第80第３項による振替額		18,310,262	中期目標期間の最終年度であることから、運営費交付金債務残高の金額を全額収益化
合　　計		2,984,107,497	

④　平成20年度交付分　（単位：円）

区	分	金　額	内　容
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	0	—（業務達成基準を採用した業務は無い）
	資産見返運営費交付金	0	
	工業所有権仮勘定見返運営費交付金	0	
	計	0	
期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	0	—（期間進行基準を採用した業務は無い）
	資産見返運営費交付金	0	
	工業所有権仮勘定見返運営費交付金	0	
	計	0	
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	34,289,944,165	①費用進行基準を採用した業務：全ての業務 ②当該業務に係る損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額：33,431,076,815 （委託費：17,880,387,669、人件費：7,794,776,242、修繕費：1,896,890,536、その他の経費：5,859,022,368） イ）リース債務の返済額：858,867,350 ウ）自己収入に係る収益計上額：0 エ）資産の取得額：3,855,039,221 （工具器具備品：2,152,436,466、ソフトウエア：191,722,139、貯蔵品：1,363,753,341、その他資産：147,127,275） ③運営費交付金の振替額の根拠 費用33,431,076,815＋債務返済858,867,350＋資産取得3,855,039,221＝38,144,983,386
	資産見返運営費交付金	3,834,491,931	
	工業所有権仮勘定見返運営費交付金	20,547,290	
	計	38,144,983,386	
会計基準第80第３項による振替額		285,642,614	中期目標期間の最終年度であることから、運営費交付金債務残高の金額を全額収益化
合　　計		38,430,626,000	